

第281号・2022年1月14日 (金)

発行・東北大学職員組合書記局

〒980-8577 仙台市青葉区片平二丁目1-1

内線 片平 (91) 5029

022-227-8888 (TEL)

022-227-0671 (FAX)

編集・コア編集委員会

コア

* 3月末の雇い止めを
するな! 無期転換を!* 4病院の再編・統合
反対! 医療体制の充
実を!

雇止め方針撤回の宣伝行動

新年のお慶びを申し上げます。
 昨年は、団体交渉の結果、再雇用職員の所定労働時間の短縮方針の撤回を勝ち取りました。当局の理不尽な方針に対して組合の主張が受け入れられたものであり、大きな成果だと思えます。

無期転換問題について
 東北大学では、ボーナス引き下げ、人件費・人員削減、サービス残業など、教職員の労働強化と待遇悪化が進み、諸問題が放置されています。今期の執行委員会では、懸案であった「要求と提案」をとりまとめました。これを学内に広め、意見をさらに集約し、要求

「要求と提案」の普及と充実を 裁判はのびのび判決へ

執行委員長 片山知史さん

実現、組織拡大に取り組みたいと思います。
 引き続き今年も、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

(1月13日の裁判は、交通機関の事情により被告代理人が開廷時刻に仙台地裁に来ることができず延期となった)

10月30日 オンライン開催 62名参加
全大教単組交流会

実践的な情報交換

前半は、2021年人事院勧告への対応で、丁度、各大学で団体交渉が始まるところで、有益な作戦相談になりました。ボーナスの切り下げに対する代償措置、実施時期等、大学

によって対応が多様であり、労使の討議が重要であることが確認されました。

後半は教員年俸制について、主に評価の方法について情報交換しました。大学によって

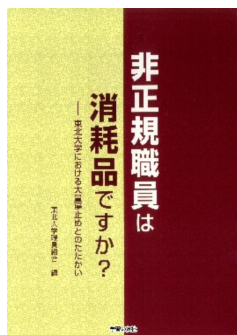
は、評価強化のために年俸制を活用しようとしており、注意が必要であることがわかりました。
 なお定年延長については、特に議論はしませんでした。再雇用の待遇と定年延長の待遇の下回る方の改善が必要であるとの説明がありました。

執行委員長

片山 知史さん

皆様へ

2021年5月に「非正規職員は消耗品ですか? 東北大学における大量雇止めとたたかい」を出版しました。1,000部発行したのですが、おかげ様でほぼ完売しました。



ありがとうございます。

出版社の在庫分を取り寄せ、約80部が手元にありますので、お求めの方はどうぞご連絡ください。よろしく願います。

教職員共済の紹介

- * 総合共済 * 火災・自然災害共済 * 自動車共済
- * 年金共済 * 団体生命共済・医療共済
- * 新終身共済 * 交通災害共済 など

有期・短時間雇用の方も加入できます

実現ひよう、充実させよう みんなの声を組合に！

東北大学職員組合の要求と提案 (2021年度版)

2021年12月(抜粋)

東北大学職員組合は、大学における教育・研究の発展と、それを支える私達の生活・労働条件の向上をめざすため、以下のとおり要求するとともに提案します。

1 身分保障と労働条件の改善

1・1 必然性・相当性のない、解雇、雇止め、待遇の不利益変更を行わないこと

(1) 人事院勧告に追従しただけの非合理・不合理な賃下げは行わないこと。

(2) 非正規職員の更上新上限5年を廃止し、5年を超えた希望者全員を無期転換すること。

(3) 目的限定職員の解雇回避努力を行うこと。

(4) 再雇用職員の所定就業時間短縮を行わないこと。2020年11月方針「再雇用職員における所定労働時間の短縮について」を撤回すること。

(5) 残業実態を把握し、サービス残業をゼロにすること。

(6) 人件費は財政全体から確保すべきであり、運営費交付金の減額を人件費の圧縮で吸収しようとする方策を採らないこと。

1・2 正規・非正規職員全体の待遇を改善すること

(以下の各項目は現行制度の元でも実現可能であり、早急な実現を求める。)

1・2・1 教職員の待遇改善

(1) 助教の待遇改善のための緊急措置として、大学院手当(調整数2)を適用する、授業担当手当を新設するなど、本給調整額や手当での改善を行うこと。

(2) 非常勤講師の年齢上限の撤廃および待遇改善を行うこと。

(3) 永年勤続者に民間企業同様のリフレッ

シュ休暇(節目の年齢や勤続年数での一定のまとまった日数の特別な有給休暇)を与えるなど、特別休暇制度を拡充すること。

(4) 地域手当を多賀城市並みに増額すること。

(5) 一定の資格を要求する一般職員、限定正職員、非常勤職員には、そのスキルに見合った手当を支給すること。

1・2・2 病院職員・看護師の待遇改善

(1) 大学病院看護師を、年休消化を前提とした人数に大幅に増員すること。人員は診療報酬制度における「7対1」配置基準ぎりぎりであり、そもそも労働基準法で最低保障された年次有給休暇を取れない状況である。

(2) 大学病院看護師の超過勤務手当、夜間看護手当を増額すること。仙台圏他病院に比べて手当額が明らかに低い状態である。

(3) 看護師の年休時

季指定を保障すること。季指定した年休については基準日を越えて時季変更することも含めて、20日間の利用を保証すること。年休消化を希望しながら時効にいたった年休については、法定外の年休とし、その積立制度を新設すること。

(1) 助教のために新給与表を設け待遇を改善すること。

(2) 限定正職員の給与を現状のパート・アルバイトの水準から職務に見合った水準に引き上げること。

(3) 5年等の任期付き教職員はリスクを負っており、リスクに見合った高い給与水準とすること。

(4) 一般教員の給与は先進諸国の中で著しく見劣りしており、海外の研究者が求職を検討できる程度の水準に

東北労働金庫では 生活応援運動

「家計収支改善」

に取り組んでいます。

詳しくは東北労金に

お問い合わせください。

東北労働金庫本店営業部

022-227-1310

引き上げること。

(5) 教員は入職年齢が高く生涯賃金が低くなることを補償する意味で、より給与水準を引き上げること。

(6) 一般職員の給与水準は、中央省庁国家公務員、地方公務員に比べて低いままであるが、独立した法人の運営を担うにふさわしい水準に引き上げること。

2 教育研究条件の改善

教育・研究・医療の支援体制を強化し、十分な教育研究条件を整備すること

(1) 教員任期制を見直すこと。特に助教全員を任期付としてきた部局等においては、その功罪を検証し必要な改善を行うこと。

(2) 研究者がより研究に専念できる支援体制を確保すること。事務系職員、技術職員、医療系職員の10%の人件費削減方針を見直し、むしろその増員・強化を図ること。

(3) 留学生増加を見据え、教務事務体制を強化するとともに、英語での書類提出を可能とする等の対応を急ぐこと。

(4) 総長選考における意向投票制度を維持し、意向投票の結果を総長選考会議に反映させること。

3 学内の民主化と人権の尊重

学内のすべての構成員の人権を尊重すること

(1) 女性、性的マイノリティ、障がい者に対する差別や偏見を根絶すること。

(2) ハラスメントを根絶すること。

(3) 組合活動に対する支配介入や組合加入妨害等の不当労働行為は絶対に行わないこと。

(4) 学内での言論の自由、表現の自由を保障すること。

4 大学の管理運営体制の改善

トップダウン方式を見直し、全構成員による大学自治の原則を守る

(1) 研究者人事を学長・理事による一元管理としないこと。教員選考過程における本部

報告制度を撤回すること。

(2) 総長選考における意向投票制度を維持し、意向投票の結果を総長選考会議に反映させること。

(3) 部局長の選出過程における意向投票制度を維持すること。

(4) 総長裁量経費を圧縮するとともに部局への配分システムを見直すこと。総長裁量経費の事業決定過程を透明化し、詳細な収支決算を毎年公表すること。

(5) 事務統合・縮小方針を見直し、事務職員の雇用と労働条件を安定させ、研究教育支援体制を強化すること。

5 COVID-19感染症関連

継続するCOVID-19感染拡大に関連して、教職員の労働条件を悪化させないこと

(1) 病院職員をはじめとしたエッセンシャルワーカーに対する手当を支給すること。

(2) COVID-19禍に関

連した看護休暇の対象期間を拡大すること。

(3) 在宅勤務制度を維持するとともに、こ

団体交渉

人件費10%削減の根拠示さず

根拠示さず

2021年12月23日に、団体交渉を行い

した。これは、交渉事項として、

1 要望書「東北大学基金への寄附について自発性の保障をもとめる要望書」について

2 要望書「東北大学における教育・研究・医療の支援体制の強化を求める(要望)」について

3 総長裁量経費について

4 無期転換問題について

を組合側から申し入れたものです。労務担当として着任した牛尾則文理事とは初めての団

れに関連する教職員個人の支出拡大に対応した手当を支給すること

に、団体交渉の開催が組合側からの申し入れから1月以上経過したこと、情報やデータを示さないことは、不誠実交渉に該当することを告げ、継続交渉となりました。

本団体交渉の開催が組合側からの申し入れから1月以上経過したこと、情報やデータを示さないことは、不誠実交渉に該当することを告げ、継続交渉となりました。

3. 8国際女性デー第62回宮城県集会

3月8日(火) 18時15分～

エル・パーク仙台5階

講師：太田啓子さん

(弁護士)

第31回宮城はたらく女性のつどい

2月23日(水・祝) 13時半～

仙台市市民活動サポートセンター6階

講師：上野千鶴子さん

(東京大学名誉教授)



2014年 お正月撮影

ひきだし

伊豆沼に

絶景を見にいこう

農学部支部 二井勇人さん

宮城には、全国、いや世界の鳥好きたちに知られた名所があります。伊豆沼です。そのほとりには、伊豆沼・内沼サンクチュアリセンターがあり、渡り鳥の観察に来た人たちが集います。

夏の「はすまつり」も有名ですが、冬の日中に伊豆沼センターに行くと、大体、「オオ

ハクチョウやマガンは見えるんだけど、遠くでエサの落穂をついばんでるだけで、物足りないなあ。」「そもそもそんなに鳥好きじゃないし、ハムでも買つて帰るか。」というような感想になります。

これは当然です。鳥好きの私でもあまり面白くないです。

でも、ちょっと待つて

ください。日が暮れるまで滞在して、

夕方「ねぐら入り」を見てから帰ってください。飛来している10万羽近くのマガンは、日

中は近くの田んぼでエサを食べているのですが、次々に沼を目指して飛

んできます。その

様子、鳴き声の大合唱は圧倒的です。昔、保育園の子どもを連れて行った時、普段の生活とあまりにも違ったのか、なぜか笑いが止まらなくなつて、ずっと「おーい」と空に呼びかけていました。

こりゃ面白いとなつた方には、朝の「とび立ち」がおすすめです。

夜の沼沼で過ごした鳥たちは、日の出を合図に、エサを求めて一斉に飛び立ちます。朝焼けの空を鳥たちの黒い影が埋め尽くし、鳴き

声の大合唱もあいまって、まさに絶景。圧倒的な自然に直面して、

コロナ禍のストレスも解放され、自分の中のワイルドネスが揺さ

ぶられること請け合

です。

実は、近所の公園にも渡り鳥は来ています。木から葉っぱが全て落ちて、鳥がよく見えるので、野鳥の観察は冬から始めるのがおすすめです。大学の近くでは、仙台市博物館の奥のテニスコートの辺りが良いフィールドです。暖かい格好で暖かい飲み物を持って、この冬は「鳥見」にお出かけください。

読者のこえ

初のオンライン開催

の第66回日本母親大会

■沖縄に自宅から参加しました。オンラインと

いうことで、別にどこで実施しても同じ、あ

えて沖縄で実施する意味があるのか、大会

場に行くことでのあの独特の熱気を感じられなければ参加のだいご

楽が流れ、音楽に合わせた踊りが流れ、元気な挨拶呼びかけに、十

分沖縄を感じることができました。オンラインだからこそ多くの参

加があり、これもありかなと感じました。各地からの活動の元気な

メッセージも画面から溢れました。この中に

あって、宮城県の筋弛緩剤事件の守大助さん

のお母さんからの必死の訴えは、胸を締め付けられる思いでした。

(病院支部)

中川佳子さん

日本学術会議会員任命拒否問題から1年以上が経ちますが、政府

は今でも6名の任命をしなかった経緯と判断

過程を説明していません。東北大学職員組合

は当然抗議をしています。東北大学で教育・

研究に携わる多くの教員はこのような状況をどう思っているのでしょうか？

(編 M)

今後の日程

2月11日(金・祝)

2・11 信教・思想・報道の自由を守る宮城県民集会

2月23日(水・祝)

第31回宮城はたらく女性のつどい

3・8 国際女性デー 第62回宮城県集会

編集後記

「要求と提案」が、

最新のものにアップデートされました。みなさんぜひお読みください。

組合加入案内に呼応して、早速加入申し込みが届いています。要求

実現には、多くの組合員の力が必要です。多くの力を合わせて寅年

です。今年もよろしくお願いたします。

(編 ナカ)